ナーシングケアQ&A　第43号　平成24年11月21発行
Nursing Care Q&A　ISSN 1349-

ナーシングケアQ&A 4

これだけは知っておきたい

透析ナーシングQ&A 第2版

編集：富野康日己　順天堂大学大学院医学研究科 腎臓内科学 教授

読んで良し！　ひいて良し！

- この1冊で，透析ケアについての体系的知識が身につく！
- 若手ナースの学習に！　ベテランナースの後輩指導に！
- 読みやすい2ページ読み切りのQ&A方式！
- 『エビデンスレベル』を明記して，EBNに配慮！

総合医学社

V．トラブルの対処法

Q83 透析中に患者さんが我慢できない便意を訴えた場合，どうすればよいですか？

A83

透析中の便意は，血圧が低下した場合にも起きます．血圧が低下していたら，除水中断や必要に応じた補液などの対応をします．血圧に問題がなければ，透析回路から一時離脱し，トイレに行くことは可能です．

エビデンスレベルII

回答者
川村和子，成田一衛

1．透析中に便意を訴える理由

●便意は，便が直腸に入ることで直腸の神経が刺激され，骨盤神経から脊髄経由で大脳に伝わり生じます．一般的に便意が起こりやすいのは，朝起きた時と食事後です．

●透析患者の多くは，水分制限，食事制限による食物繊維摂取不足，活動性の低下，リン吸着薬などの内服薬による副作用などで便秘傾向にあります．そのような透析患者が透析中に便意を訴える場合は，過除水，緩下薬の影響，急性腸炎，過敏性腸症候群などが原因として挙げられます．

《過除水の場合》

・透析により除水が進行し血圧が低下すると，腸管の虚血症状により便意を訴えることがあります．特に透析後半の時間帯が多いようです．血圧低下よりも便意が先行することもあります．

・速やかに，血圧低下に対し，除水中断や生理食塩水の補液などの処置を行います．その後も便意が続くようであれば，床上で排便できるよう準備をします．

《緩下薬の影響の場合》

・便秘に対し，緩下薬を内服し，排便をコントロールしている患者さんも多いです．緩下薬の効果が透析中に出て便意を訴えることがあります．

・その場合は，血圧を確認後，透析を一時中断して，トイレで排便してもらいます．

・毎回便意をもよおすようであれば，医師と相談して，緩下薬の量や飲む時間などの調整をします．また，便秘予防のための食習慣（制限食の範囲内での食物繊維の摂取）や生活習慣（排便習慣，適度な運動など）を指導します．

《急性腸炎，過敏性腸症候群の場合》

・我慢せずに排便してもらいます．腹痛や下痢などの症状を伴う場合は，医師の診察が必要です．必要に応じて，検査や治療を行います．

2．透析中に便意を訴えた場合の対応

●透析中に便意を訴えた場合，まずバイタルサインを確認します．

●血圧の低下がみられたら，除水を中断し，必要に応じて生理食塩水の補液を行います．改善しない場合，床上で便器を挿入し排便してもらいます．便の重量を計測し，除水量の設定を補正します．血圧が正常になったのを確認後，除水を再開します．

●血圧が正常であれば，透析回路を一時的に離脱して，トイレまで行ってもらいます．動脈側，静脈側をともに血液回路側と穿刺針側をクランプして，血液回路と穿刺針をはずします．穿刺針側はヘパリン加生食で充填した後，キャップをつけてロックし，テープでしっかり固定します．血液回路は，動脈側と静脈側を三方活栓で接続して，血流 100 mL/ 分程度で回路内循環をさせます．

●排便時には，穿刺針が外れないよう注意してもらいます．また排便時に血圧低下を起こすことがありますので，スタッフが近くに待機したほうがよいでしょう．

●再開時には体重を再測定し，除水量を再計算します．そして動脈側・静脈側の接続，抗凝固薬・持続点滴類，透析工程に入っていることなどをダブルチェックします．

表1　透析患者が便秘になる主な理由

- 水分制限，除水による脱水
- 野菜，果物を制限することによる食物繊維の摂取不足
- リン吸着薬やカリウム吸着薬の内服による便秘の副作用
- 運動不足や長期臥床による腸管蠕動の低下
- 脳梗塞や糖尿病による神経障害
- 尿毒症による腸内細菌の乱れ

表2　透析患者が透析中に便意を訴える主な理由

- 過除水による腸管の虚血症状
- 緩下薬の影響
- 急性腸炎
- 過敏性腸症候群

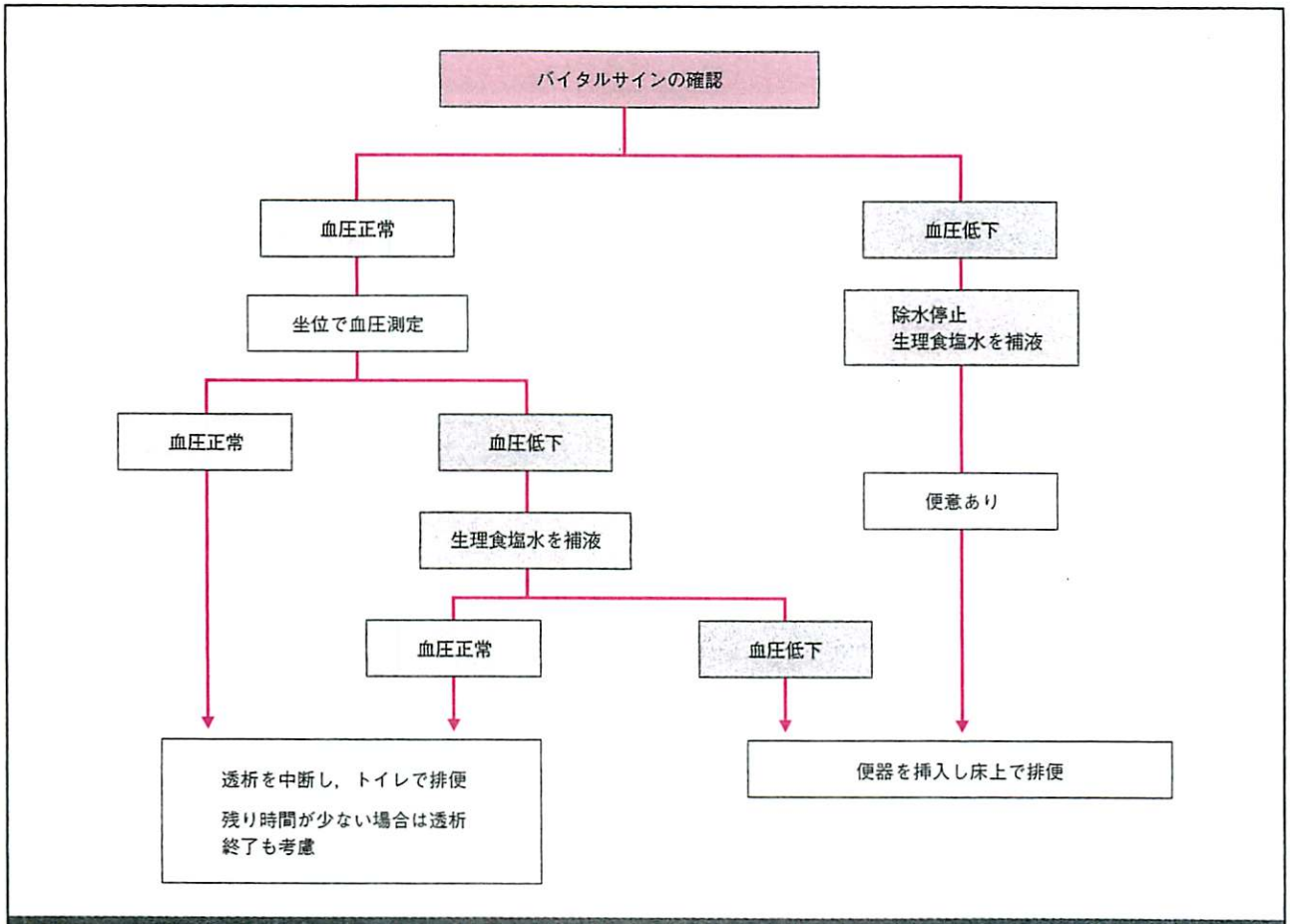

図1　透析中に患者さんが便意を訴えた場合の対応

ワンポイントアドバイス

患者さんが透析中に便意が生じた場合，言いにくいことかもしれませんが，早めにスタッフに伝えてもらうよう指導しましょう．

参考文献

1）西　慎一 編：初めて学ぶ血液透析の手技と看護．新興医学出版社，2010
2）下条文武 監：ナースのための透析合併症50．メディカ出版，大阪，2007